



大切な節目に

希望を胸に、わくわくしながら新学期を迎える4月。冬眠から地上へ現れた動物たちの声が聞こえてきそう、「なんだか地球上で不思議なウイルスが蔓延しているぞ!もう少し待とうか?」なんて。

ところで、3月のある日のこと。「今日、卒業式で答辞読んだの!」と、小さい頃からのお客様で、立派な姿に成長した中学生とお母さん。その2日後には「小学校もやっと卒業式が出来たの!」と、親子3人でお店に寄ってくれました。「よかったね、一生懸命頑張ってきたもんね。」とお二人の成長を祝いました。

卒業式や入学式の想い出は人生の大切な節目になります。そんな日に、親子揃って帰り道に寄ってくださるお気持ちに、私も「なんて幸せなことか」と涙が出るほど嬉しいひとときでした。

さて、当店も4月から「みやがわぶっくだより」をリニューアルしました。「こえ」や「みやがわ書店あれこれ」といったコーナーを作り、今まで以上に当店と読者の方々のコミュニケーションを深めたいと考えました。お店での出来事や、たくさんのお子さんとの楽しい様子、素敵なママ、パパもご紹介していきたいと思っております。

早速「こえ」に投稿してくださった小学1年生のN・Sちゃんは、幼い頃から絵本大好き。いつもおばあちゃんと一緒に来店されます。たっぷりの時間、夢中で読んで「あー、今日もハッピーになれた」と言って帰るんですって。

皆様のたくさんの声をお待ちしております。

(孝子)

みやがわブッククラブ

に入りませんか

0~1才、1~2才、…、5~6才コース等のほか大人コースもあります。それぞれ毎月1冊ずつ絵本を届けます。くわしくは店頭のパフレットか下記までお問い合わせください。年間をとおしてご予約された方には12月におたのしみプレゼントも!



えほんと童話の店

みやがわ書店

〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)
電話・FAX 0596-22-4317 Eメール ehonbaba@gmail.com
定休日 毎週日曜日 営業時間 AM10:00~PM6:00
ホームページ <https://miyagawa-ehon.jimdosite.com>



N.Sさん(小1)

わたしは、本が大好きです。
えがきれいでよんでいると、ハッピーになります。
みやがわ書店には、いっぱい本があ
るのだから、ときどきこれに抱か
まします。はじめから、本は大好き
です。
いぬがみやがわ書店にきたら、
いっぱいあそびたい。いっぱい、本が
よめるから。
おおきくおおきくあれのかみしばいも
大好きです。

みやがわ書店のホームページを開設しました

スマホやパソコンからも、みなさまからの「こえ」の投稿ができるようになりました。表紙下のURLかQRコードでお越しください。たくさんの投稿をお待ちしています。



うれしい再会

リニューアル案を考えながら今までの「ぶっくだより」を眺めていました。1998年7月のVol.1から今回のVol.262まで、よくぞ続けてこられたのだと。これまで関わってくださったスタッフの方々に心から感謝です。そして、たくさんの読者からの声、声、声…。本当にありがたいことです。

その中でVol.12の「声」の欄。Nさんが絵本とお子さんたちとの関わりを綴ってくれていました。「あのたっぷりある時の流れの中で、本と過ごした(子どもたちが)幼い時の読み聞かせは、貴重な時間でした」と。うなづきながら懐かしく読み返していました。

すると、偶然にも3月23日、ひよっこりとお店に顔を出してくれたのは、そのNさんの3番目の息子さん!!!

「橋村のおばちゃん!三重に帰ってきたよ!」

なんと0歳の時から知っているあの子が、素敵な青年となって…。

お知らせ

2020 4

日	月	火	水	木	金	土
			紙芝居 ミニ講座 1	2	3	4
	6	7 おはなし会	8	9	10	11
定休日	13	大人のための 絵本の時間 14	15	16	17	18
	20	おはなし会 21	子ども 読書デー 22	23	24	25 おはなし会
	27	28	29	30		

4/23は一日中おはなし会だよ

おはなし会

7日・21日(火) 11:00~
25日(土) 14:00~

大人のための 絵本の時間

14日(火) 10:30~

紙芝居ピッコの会 ミニ講座

1日(水) 13:30~

4月23日(木)「子ども読書デー」
当日は一日中おはなし会をしております。リクエストにもお応えします。



「やさいのおにたいじ」
作 つるたようこ
福音館書店 990円 (税込)

御伽草子「酒呑童子」をやさいでアレンジ!
それぞれのやさいの持ち味を生かして鬼退治。
優しい顔立ち、京言葉、手書きの筆文字、
昔の絵巻物を眺めているようです

大人コース

「の」
作 junaida
福音館書店
2,200円 (税込)

かわいくて、どこかノスタルジックな絵に魅かれて本を手にとってみると、タイトルが小さく「の」。

の?

「の」はまあくー筆書き、聞こえもやわらかで優しい音。

「の」ひとつでは意味を持たないけれど、いろんな言葉にくっついて別の言葉をつなげます。

その働きのおかげで、私たちが思いもよらぬ不思議な世界へ連れて行ってくれます。

美しい絵と「の」の生み出すリズムに乗って、静か



に、なめらかにイメージが膨らんでいきます。
(さつき)

「読書は心のオアシスです」
どんな本に出会うことができるか楽しみです。

京都府のN・Mさん

新刊紹介

タイトル
二見正直



「わたしのペットは まんまるいし」
作 スティーブンW.マーティン
絵 サマンサ・コッテリル
訳 久保陽子
ポプラ社 1,650円 (税込)

まんまるいしがペット!?
でもシャーロットはまんまるいしのココを
「だいたいだいきになっちゃった!」
でも
「ココはわたしのことすきなのかなあ」
そんなおもいが通じて…



「いちご」
作 荒井真紀
小学館 1,650円 (税込)

「あまくて かわいい いちごは
みんなのにんぎもの」
いちごはどうやってできるのかな?
この本と一緒に育ててみよう
3歳からはじめる自然観察科学絵本



「ティモシーとサラ たのしいおうち」
作・絵 芭蕉みどり
ポプラ社 1,430円 (税込)

1989年第1巻刊行より30年!!
親子で読み継がれる
ベストセラーの最新刊
お母さんが病氣!?
それは大変だと
みんな集まってきて…
なつかしい仲間が次々登場します



「桃太郎は盗人なのか?」
『桃太郎』から考える鬼の正体
著 倉持よつば
新日本出版社
1,650円 (税込)

倉持よつばさんは小学5年生(当時)

絵本「空からのぞいた桃太郎」の帯に「鬼だから殺してもいい?」という問いかけがあったのをきっかけに、200冊以上の本を読み、答を出していきました。

「2018年度図書館を使った調べる学習コンクール」
文部科学大臣賞受賞作品の書籍化



「きつとあえる ～わたりどりのともだち～」
作 鎌田暢子 福音館書店 1,540円 (税込)

渡り鳥どうしのトットとクーケーは、やってきた日本で友達になりました
でも冬が終わると
それぞれの国に帰らねばなりません
お別れするのはさみしいけれど、
二羽はちゃんと約束しました

おすすめの紙芝居



「くれよんさんのけんか」 12場面
脚本 八木田 宜子 絵 田畑 精一
童心社 2,090円 (税込)

赤と黄色のくれよんさんが、けんかを始めてしまいました
その解決方法は?
みんなそれぞれ秘めたパワーを持っているのです!